

平成23年度 奈良市地域自立支援協議会 部会・WG 報告

部会・WG名	療育部会
テーマ 取り組みのポイント	①療育支援マップの作成：地域の社会資源の現状と課題の把握・共有 ②療育支援体制の見直し：連携体制を整理、連携の弱いところを強化する。
部会・調整会議 開催日	部会：年間2回（6/14・12/13） 調整会議：年間5回（4/27・6/1・11/9・1/10・2/2） 療育資源マップ作り：年間4回（7/5・8/23・9/13・10/4）
参加団体 ◎部会長 ○副部会長	◎奈良市社会福祉協議会 奈良市総合福祉センター 障がい児親子通園室みどり園 ○東大寺福祉事業団 東大寺福祉療育病院 ○宝山寺福祉事業団（仔鹿園児童デイサービス事業所ばんび） 障害者就業・生活支援センターコンパス（発達障害者就労支援コーディネーター） ハルツァ事業会（ハルツァ・ゴードル、あいづ保育園） 奈良県中央子ども家庭相談センター 市立京西保育園（特別支援教育保育園代表） サンケア（児童デイサービス事業所太陽キッズ） 地域密着型相談支援センターとまり木（児童デイサービスとまり木キッズハウス） 総合福祉センター事業所（事務局） 奈良市（障がい福祉課、保健予防課、保育課、子育て相談課、教育相談課）
検討内容	①療育支援マップ作成（社会資源の確認と現状課題の共有） ②奈良市子ども発達センター設置について情報把握・意見提出 ③「障害者自立支援法・児童福祉法の改正に伴う障害児施設・事業の一元化について」勉強会を実施。 ④療育部会と子どもの暮らしワーキンググループを一つにして、来年度は「こども部会」として移行、運営する。
研修等	●拡大療育部会勉強会 テーマ：「障害者自立支援法・児童福祉法の改正に伴う障害児施設・事業の一元化」について 講師：奈良県健康福祉部障害福祉課療育係 夏原二郎氏 日時：平成23年12月13日(火)14:00～16:00 会場：奈良市総合福祉センター3階集会室 参加者：療育部会メンバー(行政含む)、自立支援協議会メンバー 児童デイサービス事業所 参加人数：60名
成果・課題など	【成果】 ・子ども発達センターの概要を把握することができた。 ・法改正での障害児支援施設・児童福祉法の改正について理解することができた。 ・各々の社会資源の特長やそれに合わせた連携方法が検討できた。 【課題】 ・様々な事例を基に検討を重ねたいが、あまりにも個人的な内容になるためか、事例があがってこない。 ・参加者は検討することではなく、情報収集のために参加している傾向がある。